

プレスリリース

2019年2月21日

ヘレウス、京セラからベストサプライヤー賞を受賞

製品品質、納期管理、ロジスティクス、きめ細やかなカスタマーサービス、複数の国と地域をまたいだ多角的協力体制。2018年、ヘレウス株式会社が、太陽電池ペーストの最重要顧客の一社による基準を満たしました。

ヘレウス株式会社(以下、当社。東京都文京区大塚 2-9-3、代表取締役社長 山内 秀人)は、京セラ株式会社(以下、京セラ。京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6、代表取締役社長 谷本 秀夫)の「ベストサプライヤー賞」を受賞しました。京セラは、製品品質、納期管理、ロジスティクス、きめ細やかなカスタマーサービスの面で優れたパフォーマンスを発揮したビジネスパートナーの功績を称え表彰しました。2018年、当社は、完璧な納期順守に加えて、従来から提供してきた電極用銀ペースト以外の材料提案、海外でのサポートを含む多角的支援を主導してきました。

当社の代表取締役社長 山内秀人は、「京セラという非常に重要なお客様からこのような賞を頂き大変光栄です。この受賞は、太陽電池チームのアプリケーションエンジニアやカスタマーサポートなくして実現しませんでした。彼らは、当社の製品品質に加え、お客様と価値を共創する中核を担っています。このような名誉ある賞を受賞できたことで、これまでの私共の取り組みが正しかったと勇気づけられ、より良い製品サービスをご提供すべく、一層邁進していく所存です。」と、コメントしています。

当社は、京セラに6年以上にわたり、太陽電池セルの表面および裏面電極用ペーストを提供しています。日本においては、30年以上にわたり、あらゆる主要産業部門でお客様にサービスを提供しています。日本のヘレウスグループは500名以上の従業員数を擁し、再生可能エネルギー、エレクトロニクス、自動車、ヘルスケア、工業用特殊光源、工業用プロセス、通信といった産業に製品を提供しています。



ヘレウスについて

ヘレウス社はドイツのハーナウを本拠地とする 1851 年創業の先端技術をもつグローバル企業です。創業は 1660 年でヘレウス家が開業した薬局にルーツがあります。ヘレウスは創立以来、環境、再生可能エネルギー、ヘルスケアおよび医療技術、モビリティ、工業分野において積極的に活動しています。

2017 年度、ヘレウスの総売上高は 218 億ユーロ(約 2 兆 7623 億円*)を計上しました。世界 40 ヶ国に約 13,000 名の社員を擁しているヘレウスは、米国タイム社が発行するビジネス誌「Fortune(フォーチュン)」において世界の上位 500 社として掲載され、国際市場をリードする企業として活躍しています。ヘレウスはドイツにおける「ファミリー企業上位 10 社」のうちの一社に選ばれました。材料に関する専門知識とプロセスのノウハウを融合することによって、お客様のために高品質なソリューションを創り、お客様の競争力を長期的に向上させる取り組みをしています。(*日本円レートは€1=126.71 円で計算しています。)

ヘレウス株式会社について

ヘレウス株式会社は、ヘレウスの日本法人として、1987 年に創立されました。東京都を本拠地とし、エレクトロニクス、自動車、ヘルスケア、環境、再生可能エネルギーといった産業に対し、工業用特殊光源およびシステムによるプロセスソリューション、導電性ポリマーなどの有機エレクトロニクス材料、貴金属材料、触媒、実装材料などのマテリアルソリューションを提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

ヘレウス株式会社

コーポレートコミュニケーションズ

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-9-3 住友不動産音羽ビル 2 階

電話番号: 03-6902-6611 / ファックス番号: 03-6902-6625

メールアドレス: info.hkk@heraeus.com

<http://www.heraeus.co.jp>